

平成29年度第6回中仙地域協議会会議録

平成30年 3月19日

中仙地域協議会

平成29年度第6回中仙地域協議会会議録目次

■開催日時	1
■開催場所	1
■出席委員	1
■欠席委員	1
■出席職員	1
■次第	1
■開会	2
■会長あいさつ	2
■支所長あいさつ	2
■会議録署名委員の指名	3
■報告	3
(1)平成29年度地域枠予算実績見込について	3
(2)平成30年度地域枠予算の見直しについて	3
■協議	4
(1)平成30年度地域枠予算執行予定事業について	4
■その他	10
(1)支所各課所管の事務事業等について	10
(2)その他	10
■閉会	10
■署名	11

■日 時：平成30年3月19日（月曜日）午後2時

■会 場：中仙農村環境改善センター 農事研修室

■出席委員： 16名

秋山吉雄、伊藤 悟、熊谷 壽男、熊谷 亮、佐々木登代子
高橋 泉、佐々木 堅一、高橋 咲子、高橋 強、高橋 朝夫
高橋 トモ子、田口 馨、玉井 勝壽、富岡 喜榮、三浦 和則
渡部 明美

■欠席委員： 1名

遠藤 まき

■出席職員： 6名

佐藤 吉一（支所長兼地域活性化推進室長） 草別 真紀子（市民サービス課長）
斎藤 秋彦（農林建設課長） 榊田 成悦（中仙公民館長）
山信田 恭弘（地域活性化推進室主幹） 進藤 哲規（地域活性化推進室主席主査）

■次 第：

- 1 開 会
- 2 会長あいさつ
- 3 支所長あいさつ
- 4 会議録署名委員の指名
- 5 報告
 - (1) 平成29年度地域枠予算実勢見込について
 - (2) 平成30年度地域枠予算の見直しについて
- 6 協議
 - (1) 平成30年度地域枠予算執行予定事業について
- 7 その他
 - (1) 支所各課所管の事務事業等について
 - (2) その他
- 8 閉会

(午後2時 開会)

○事務局（地域活性化推進室）

本日はお忙しいところ、ご出席いただきましてありがとうございます。定刻となりましたので、ただいまから平成29年度第6回中仙地域協議会を開催いたします。

それでは、はじめに会長よりご挨拶をいただきます。玉井会長よろしく申し上げます。

○玉井勝壽中仙地域協議会長（以下「会長」と表記）

皆さんお忙しい中、お集まりいただきましてありがとうございます。今年度最後の協議会になるわけですが、これまで同様よろしくお願いいたします。先日、2月15日は、東部3地域の合同研修会ということで、太田・仙北の委員の皆さんと一緒に大仙市アーカイブズを見学・研修してまいりました。特別の機会がなければなかなか足を運ぶ場所ではありませんが、行った感想としましては、一度は見えていただきたいところだなと思います。東部3地域はつながりが深いわけですが、中心部に比べると少し遅れているのではとの懸念もございます。なんとかそのようなことのないように、現在の市長は末端までしっかりと行うとのことですので、皆さんの意見をどんどん出していただき、より良い地域にできればと思います。

本日は最後までどうかよろしく願いいたします。

○佐藤支所長（以下「支所長」と表記）

本日はご多忙のところご出席いただきましてまことにありがとうございます。穏やかな年末年始から一転しまして1月末からは大雪となりました。2月にはいり豪雪対策本部が設置されまして、平成24年度の大雪に匹敵するほどの状況になりました。大仙市では大曲地域の積雪深178センチが最大となっております。中仙地域では2月19日の146センチというのが最大となっております。3月に入りまして豪雪対策本部が廃止されたけれども、現在までのところ、除雪の出動回数は11月に2回、12月に8回、1月10回、2月12回、3月は1回、合計33回となっております。除雪業者の皆さんには大変ご難儀をおかけしました。3月も中旬を過ぎだいぶ雪も融けてまいりましたが、田んぼなどには雪がまだ残っていて、春作業の遅れが心配されております。なんとかこの後順調に融けてくれればなと思っております。

前回、1月25日の地域協議会の後に、中仙地域自治会連合会と地域協議会の共催によります、平成29年度中仙地域まちづくり研修会を開催しております。中仙地域の防災及び自治会や家庭でできる防災対策についてをテーマに、郡山防災危機管理監より講演をしていただきました。東日本大震災から6年半が過ぎ記憶が薄れたとはいいませんが、昨年大仙市で発生した記録的な豪雨や地震を体験し、改めて災害時の対応や防災知識を高めることの必要性を感じたことと思います。

先ほど会長からもありましたように、2月15日には平成29年度の東部地区の地域協

議会委員合同研修会を大仙市アーカイブズで開催しております。研修後、会場をひらくまに移しまして交流会を開催しております。

本日の第6回の地域協議会では、報告が2件、協議案件は平成30年度地域枠予算執行予定事業4件を、また、その他として各課からの報告を予定しておりますのでよろしくお願いいたします。

○事務局（地域活性化推進室）

ありがとうございました。それでは協議に入りたいと思います。本日の協議会は、委員の2分の1以上の出席をいただいておりますので、本協議会は成立しますことをご報告いたします。それでは、会議の進行につきましては、条例の規定によりまして玉井会長にお願いいたします。

○会長

それでは次第4の「会議録署名委員の指名」ですが、今回は佐々木登代子委員と渡部明美委員にお願いいたします。

次に次第5「報告」に移ります。はじめに「(1)平成29年度地域枠予算実績見込について」事務局より説明をお願いします。

○事務局（地域活性化推進室）

資料にもとづき説明。

○会長

ただいま事務局より説明がありました。皆さんからご質問、ご意見などありましたらお願いします。

(なし)

ないようですので、以上で「(1)平成29年度地域枠予算実績見込について」を終わります。

次に「(2)平成30年度地域枠予算の見直しについて」事務局より説明をお願いします。

○事務局（地域活性化推進室）

資料にもとづき説明。

○会長

ただいま事務局より説明がありました。皆さんからご質問、ご意見などありましたらお願いします。

(なし)

ないようですので、以上で「(2)平成30年度地域枠予算の見直しについて」を終わります。

次に次第6「協議」に移ります。「(1)平成30年度地域枠予算執行予定事業について」を議題とします。各担当課長より説明をお願いします。

○支所長

草別市民サービス課長 (以下「市民サービス課長」と表記)
事務局 (地域活性化推進室)

資料にもとづき説明。

□実施類型 行政主導型

1. なかせんコミュニティポイント制度

担当部署 地域活性化推進室

事業目的 地域で頑張る活動を住民自らが支える仕組みをつくることで、地域団体及び地域活動の活性化、発展に寄与する。

事業概要 住民の地域活動参加をポイント化。集めたポイントを交換することで特典が得られ、同時に応援したい団体に「にぎわいサポーター」してポイント寄付。寄付されたポイントは、支援金として地域活動団体に交付される。

<第2回なかせんコミュニティポイント制度>

○事業期間 平成30年1月から12月 (対象事業は1月から11月)

○実施主体 なかせんコミュニティポイント制度運営協議会

○対象事業 中仙地域で実施される地域活動 41事業
※うち市関連事業除く地域活動 22事業

○参加対象 中仙地域にお住まいの方

事業費 (申請額) 1, 174, 042円 (①+②)

<内訳>

① ポイント交換による個人特典 524, 042円

② ポイント交換による団体支援金 (上限5万円) 650, 000円

※交付対象は市関連団体を除いた15団体

・基礎ポイント分 150, 000円 (10,000円×15団体)

・寄付ポイント分 500,000円(100円×5,000ポイント)
※上記のほか、制度運営費(地域の魅力再発見事業 581,580円)を含め制度
運営協議会へ業務委託により実施。

2. なかせん桜まつり開催支援事業

担当部署 市民サービス課

事業目的 中仙地域の八乙女公園、斉内川河川敷、県道土川中仙線を含むエリアは市内随一の美しい桜の景観で知られている。八乙女公園及び周辺桜エリアを地域の観光資源としてPRすることで、地域の賑わいを創出するほか、実行委員会の実施する桜まつりの開催を支援する。

事業概要 八乙女公園をはじめとした桜エリアを地域内外にPRする。観桜期間中に八乙女公園の桜ライトアップを行うほか、誘導看板やのぼり旗を設置することで観光客の誘導を図る。また、周辺自治会による町内を桜で彩る取り組みを支援するため花飾りを配布する。

<なかせん桜まつり>

○事業期間 平成30年4月20日(金)～5月6日(日)

○開催場所 八乙女公園、斉内川河川敷、県道土川中仙線

事業費(申請額) 764,060円(①～③計)

<内訳>

① 八乙女公園電飾設置撤去及び管理費 378,500円

・電飾管理賃金等 38,500円(@770円×50時間)

・電飾設置撤去業務委託料 340,000円

② 観光PR事業費 250,560円

・チラシ作成費 84,240円(@7.8円×10,000部×1.08)

・看板作成業務委託料 60,480円(@28,000円×2枚×1.08)

・のぼり旗作成業務委託料 105,840円(@4,900円×20枚×1.08)

③ 花飾り配布 135,000円

・消耗品費 135,000円(@2,500円×50束×1.08)

3. 中仙地域予算特別号作成事業

担当部署 市民サービス課

事業目的 地域住民に対して市の施策・事業等に関する情報を分かりやすく提供する事を目的に、中仙地域の予算に関する話題に特化した広報地域版「中仙地域予算特別号」を作成する。

事業概要 平成30年度の中仙支所及び公民館が所管する主な予算の内容と主要

事業等を紹介する。

<中仙地域予算特別号>

○広報地域版 A3版 両面カラー

○発行部数 3,200部

○配布先 中仙地域内全世帯

○その他 ・5月1日発行予定
・全戸配布のほか行政懇談会等で使用

事業費(申請額) 86,400円

<内訳>

○予算特別号作成 86,400円

・印刷製本費 @25円×3,200部×1.08

□実施類型 市民主導型

1. なかせん桜まつり開催事業費補助金

申請団体 なかせん桜まつり実行委員会

申請額 300,000円

事業目的 八乙女公園、斉内川河川敷、県道土川中仙線の桜エリアは市内随一の桜の名所となっている。この桜エリアを観光資源として活用し、地域のにぎわいの創出及び地域間交流を推進することを目的に「なかせん桜まつり」を開催する。

事業概要 <なかせん桜まつり>

○イベント

・日時 4月29日(日・祝日)10時より

・場所 道の駅なかせん

・内容

特設ステージ:超神ネイガーショー、民謡ショー、ドンパン踊披露

その他:ドンパン娘縁日、パルーンアート、餅つき振舞

高所作業車体験、マスコット披露

○観桜会

・期間 4月20日(金)~5月6日(日)

・場所 八乙女公園、斉内川河川敷、県道土川中仙線

・内容 八乙女公園、斉内川河川敷ライトアップ

事業費 426,660円(①~⑤計)

① 報償費 145,000円(出演謝礼:民謡同好会、ドンパン踊、音響ほか)

② 需用費 60,271円(消耗品費:チラシ用紙、縁日材料等)

③ 役務費 27,000円(広告料:秋田魁新報ほか)

④ 委託料 159,840 円 (公演業務、立看板作成業務)

⑤ 賃借料 34,549 円 (綿菓子機・ポップコーン機レンタル)

補助金申請額 300,000 円

対象事業費 395,056 円 $\times 5/6 \approx 329,000$ 円 $\Rightarrow 300,000$ 円 (上限額)

※補助対象事業費には消費税相当額は含みません。

○会長 ただいま「(1)平成30年度地域粋予算執行予定事業について」説明がありました。はじめに「なかせんコミュニティポイント制度」について、委員の皆さんの質問を受けたいと思います。ございませんか。

○高橋トモ子委員 なかせんコミュニティポイント制度についてですが、28年度はよく利用させてもらいましたが、29年度については利用方法が本当に住民に理解されているのかなと思います。私も非常に興味がありましたので、何箇所かでポイントを集めました。特典の内容がよく理解できず利用できないでしまいました。

○支所長 周知には努めましたが、やはりわかっている人はわかっている、わからない人はよくわからないというのが現状で、すべての住民に伝わるにはまだ時間が必要かなと思います。ただ、非常に興味を持って参加していただいている方もいらっしゃいますので、そこから徐々に広がって行けばなと思っています。

○高橋トモ子委員 30年度も同じ内容で行うのですか。

○支所長 同じです。

○高橋トモ子委員 そうであれば、皆さんも慣れてくるのではないかと思います。

○事務局 (地域活性化推進室)

補足ですが、28年度はスタンプラリーという形で行いました。この際参加者から多くでた意見として、常にスタンプカードを持ち歩かなければいけなく、忘れたらスタンプをもらえないというものがありました。ですので、29年度からはポイントカード形式でカードを主催者から配る形式にしました。その結果、28年度に比べかなり参加者が増えています。

○高橋トモ子委員 この事業は何年計画といったようなものがあるのでしょうか。

○支所長 3年を一区切りとして効果を検証し、見直ししたいと考えています。

○会長 ほかにご質問ございませんか。

(なし)

ないようですので、「なかせんコミュニティポイント制度」について、承認してよろしいでしょうか。

(異議なし)

ありがとうございました。

次に、「なかせん桜まつり開催支援事業」について、ご意見ご質問をお願いします。

○高橋泉委員 最近、斉内川河川敷に工事が入って桜がすべて伐採されるというような噂を耳にしましたが、本当でしょうか。

○斎藤農林建設課長 (以下「農林建設課長」と表記)

斉内川の桜伐採については、JRの鉄橋架け替え工事に伴い11本ほど桜の木が切られております。すべてを伐採するわけではなく、工事に必要な最小限を伐採することということです。工事は10年ほど係りますが、完成後、また桜を植樹するスペースを作っていたと予定となっております。

○支所長 桜の木を伐採しなければいけないということで、地域の方からもどうなるんだろうとのご心配をいただいておりますが、横町の橋から鉄橋までのところが工事に影響があり、その部分の桜をなんとしても切らなければいけないということで、11本が伐採ということです。

周辺を通ることがなければよくわからないかと思いますが、桜が咲く頃になれば、「あれ、桜がない」ということになるかもしれません。

○会長 ほかにご質問ございませんか。

(なし)

ないようですので、「なかせん桜まつり開催支援事業」について、承認してよろしいでしょうか。

(異議なし)

ありがとうございました。

次に、「中仙地域予算特別号作成事業」について、ご意見ご質問をお願いします。

○会長 この特別号は以前から作成していたのですか。

○市民サービス課長 以前から作成し、全戸配布しています。

○会長 ほかにご質問ございませんか。

(なし)

ないようですので、「中仙地域予算特別号作成事業」について、承認してよろしいでしょうか。

(異議なし)

ありがとうございました。

次に、「なかせん桜まつり開催事業費補助金」について、ご意見ご質問をお願いします。

○三浦和則委員 広告料27,000円とありますが、その金額だとどのくらいの大きさの広告掲載になるのでしょうか。

○事務局（地域活性化推進室）

秋田魁新報については、桜まつり特集面に掲載予定です。大きさについてはB5用紙の8分の1程度の大きさです。

○三浦和則委員 大きく掲載したほうが宣伝になるかと思うのですが、やはり大きさと金額が決まるのでしょうか。

○事務局（地域活性化推進室）

大きければ金額が高くなります。例えばB5用紙の半分程度の大きさだと、だいたい10万円程度です。

○会長 事業費42万円に対して、補助金が上限で30万円ということですが、事業実施は大丈夫なのでしょうか。

○事務局（地域活性化推進室）

補助金を超えた分、自主財源については、桜まつりが道の駅なかせんと連携した取り組みということで、道の駅なかせん連絡協議会より負担金をいただく予定のようです。

○高橋トモ子委員 需用費のところに縁日材料費とあります。同じく賃借料に綿菓子機、ポップコーン機レンタルありますので、これの材料、綿菓子用の砂糖などでしょうか。

○事務局（地域活性化推進室）

そのとおりです。

○高橋トモ子委員 そうであれば、参加者に無料で配るといえるのでしょうか。

○事務局（地域活性化推進室）

この補助金の対象となっている分に関しては、数量限定とはなりますが無料で配布する予定です。

○高橋トモ子委員　よく超神ネイガの予約がとれましたね。人気があるのでなかなか難しいと思いますが。

○事務局（地域活性化推進室）

桜まつりイベントの4月29日は、ほかでもイベントを数多く開催する日なので、だいぶ前から交渉しました。

○会長　ほかにご覧いませんか。

（なし）

ないようですので、「なかせん桜まつり開催事業費補助金」について、承認してよろしいでしょうか。

（異議なし）

ありがとうございます。今回提案された事業につきましては、全てご承認いただきました。ありがとうございます。

以上で「（1）平成30年度地域枠予算執行予定事業について」の審議を終わります。

次に次第7「その他」に移ります。

「（1）支所各課所管の事務事業等について」ということで、各課長より説明をお願いします。

○支所長

市民サービス課長

農林建設課長

資料にもとづき説明。

○会長　ただいま説明がありました。みなさんからご意見・ご質問をお願いします。

（なし）

ないようですので、「（1）支所各課所管の事務事業等について」を終わります。

次に「（2）その他」に移ります。委員のみなさんから、何かございませんか。

（なし）

ないようですので「（2）その他」を終わります。

以上で、本日の地域協議会で予定されておりました案件の審議等は終了となります。ありがとうございました。これをもちまして、本年度最後となります、平成29年度第6回

地域協議会を終了いたします。

本年度は役員改選がありまして、新たな体制で活動してまいりました。1年間本当にお疲れさまでした。30年度も変わらぬご支援を賜りますようお願い申し上げます。みなさんお疲れさまでした。

(午後3時20分 閉会)

中仙地域協議会運営規程第7条第2項の規定によりここに署名する。

会議録署名委員
